

# 安 全 報 告 書

令和元年度

奥中山高原スキー場

ご自由にご覧ください

奥中山高原 株式会社

令和元年度

## 安全報告書

令和2年5月1日  
奥中山高原スキー場

鉄道事業法第18条の3第2項の規定（第38条において準用）に基づき定められた、奥中山高原スキー場安全管理規定第2章、第2条の3項により、安全に係る報告書を公表いたします。

### 1. 安全管理規定の制定

平成18年10月1日改正鉄道事業法施行に伴い、安全管理規定を制定  
平成24年10月1日町営から指定管理会社への経営移行に伴い改定  
平成28年1月1日一部見直し  
平成31年1月1日名称変更に伴い改定

### 2. 概要

令和元年度の全般状況

索道輸送実績

令和元年12月14日～令和2年3月29日

輸送人員合計 436,048人

営業日数 104日

運休等日数 全面運休 3日

12/18（積雪不足） 12/19（積雪不足） 3/10（コンディション不良）

予定時間前終了 1日

2/22 濃霧による視界不良により時間前終了

### 3. 安全教育・訓練実施状況

- ・令和元年12月2日（月）  
スキー場従事員研修会、（別紙参考資料）
  
- ・令和元年12月5日（木）  
停電を想定した救助訓練実施
  
- ・令和元年12月4日（水）  
スキー場安全祈願祭

## 令和元年度奥中山高原スキー場従事員研修会

1. 令和元年12月2日（月）
2. ホテル奥中山高原 南斗の間
  - 1) 9:00～ 開会のあいさつ  
菊池社長・藤村総支配人
  - 2) 9:20～ 索道施設の保守管理について
  - 3) 11:00～ 事故事例から学ぶこと
  - 4) 12:00～ 昼食 レストランカシオペアにて用意
  - 5) 13:00～ 接客マナーについて
  - 6) 14:00～ グループ討議  
「危険予知トレーニング」
  - 7) 15:30～ 索道安全報告書について
  - 8) 16:30～ アンケート及び事務連絡
  - 9) 17:00～ 終了
4. 索道事故及び故障
  - 1) 索道事故はありません。
  - 2) 故障による運休はありません。
5. 索道施設の変更及び整備状況
  - 1) 索道施設の変更はありません。
  - 2) 索道施設の整備状況

\* 索道施設の整備状況は別紙「索道施設基準適合確認書」参照

# 索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第1リフト			
索道技術管理者	坂本 豊			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	昭和58年12月17日	施設変更認可:届出日	平成元年5月12日	
施設概要	線路傾斜こう長	537.2 m	搬器間隔	8 s 12.32m
	運転速度	1.54 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		三相誘導電動機巻線型 37 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
令和元年 10 月 9 日	晴	受変電設備		
令和元年 10 月 20 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
令和元年 10 月 25 日	曇	支柱・受索装置・保安設備		
令和元年 11 月 8 日	曇	搬器・索条		
令和元年 12 月 3 日	雪	制動試験		
処置した内容	・非常用制動機隙間調整 ・常用制動機オイル交換 ・非常用制動機オイル交換 ・減速機オイル交換			

# 索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第3リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成5年12月12日	施設変更認可:届出日		
施設概要	線路傾斜こう長	856.41 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 110 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
令和元年 10 月 10 日	晴	受変電設備		
令和元年 10 月 20 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
令和元年 10 月 26 日	雨	支柱・受索装置・保安設備		
令和元年 11 月 18 日	曇	搬器・索条		
令和元年 12 月 3 日	雪	制動試験		
処置した内容	・ナイター設備安定器交換5か所(合計 15 個) ・制動装置隙間調整 ・風速計発信機故障のため交換 ・制御盤内コネクター修理 ・			

# 索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第4リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	昭和62年12月4日	施設変更認可:届出日	平成5年8月27日	
施設概要	線路傾斜こう長	995.2 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 132 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
令和元年 10 月 10 日	晴	受変電設備		
令和元年 10 月 20 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
令和元年 11 月 11 日	曇	支柱・受索装置・保安設備		
令和元年 11 月 19 日	曇	搬器・索条		
令和元年 12 月 3 日	雪	制動試験		
処置した内容	・主電動機オーバーホール ・制動装置隙間調整 ・原動舎屋根修理 ・リフト線路支障木伐採 ・減速機オイル交換 ・制御盤内コネクター修理			

# 索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第5リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成2年12月24日	施設変更認可:届出日	平成元年8月27日	
施設概要	線路傾斜こう長	540.51 m	搬器間隔	6 s 12.0 m
	運転速度	2.0 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		三相交流整流子電動機 55 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
令和元年 10 月 9 日	晴	受変電設備		
令和元年 10 月 20 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
令和元年 10 月 29 日	曇	支柱・受索装置・保安設備		
令和元年 11 月 5 日	晴	搬器・索条		
令和元年 12 月 3 日	曇	制動試験		
処置した内容	・油圧緊張ユニットオイル交換 ・常用制動機オイル交換 ・非常用制動機隙間調整 ・減速機オーバーホール ・ ・			

# 索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第6リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成8年12月14日	施設変更認可:届出日		
施設概要	線路傾斜こう長	882.35 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 132 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
令和元年 10 月 15 日	晴	受変電設備		
令和元年 10 月 20 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
令和元年 11 月 12 日	晴	支柱・受索装置・保安設備		
令和元年 11 月 20 日	晴	搬器・索条		
令和元年 12 月 3 日	雪	制動試験		
処置した内容	・山頂折り返し装置オーバーホール ・油圧緊張ユニットオイル交換 ・減速機オーバーホール ・制動機ユニットオーバーホール ・山頂停留所棧橋修理 ・制御盤内コネクタ修理 ・			



その他の整備、点検状況

1 2月検査、1月検査、始業点検、臨時検査

\* 軽微な修理、調整はその都度行う

## 6. 令和元年度安全方針

「安全方針」

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを守り、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の遂行に努め、問題のあるときは最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく、迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識をもち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

「安全重点目標」

- (1) 法令を遵守し、安全の優先を徹底する。
- (2) 索道係員教育訓練の徹底
- (3) 設備の保守点検の強化。
- (4) 労働災害の撲滅

7. 奥中山高原スキー場組織図

